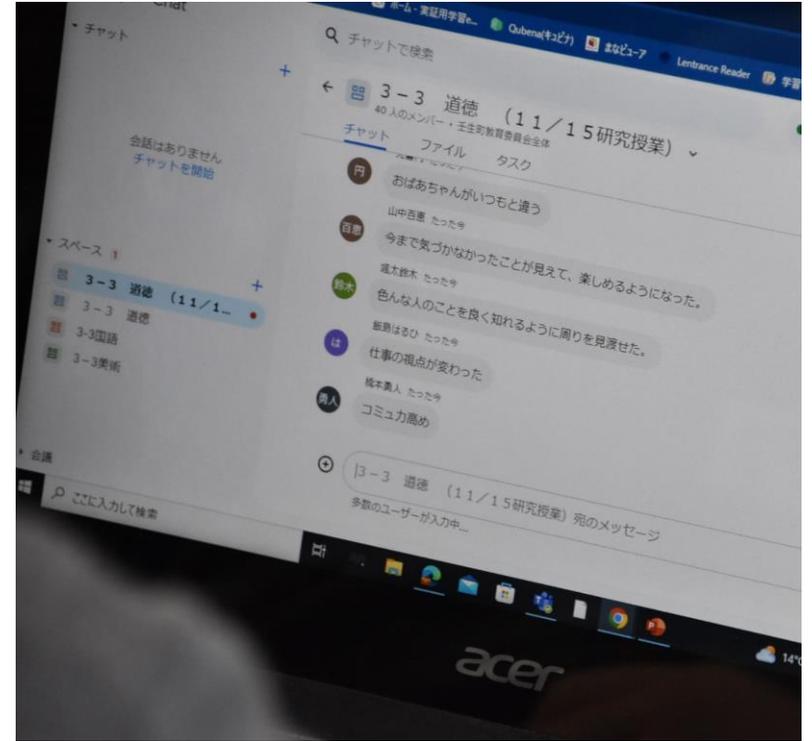
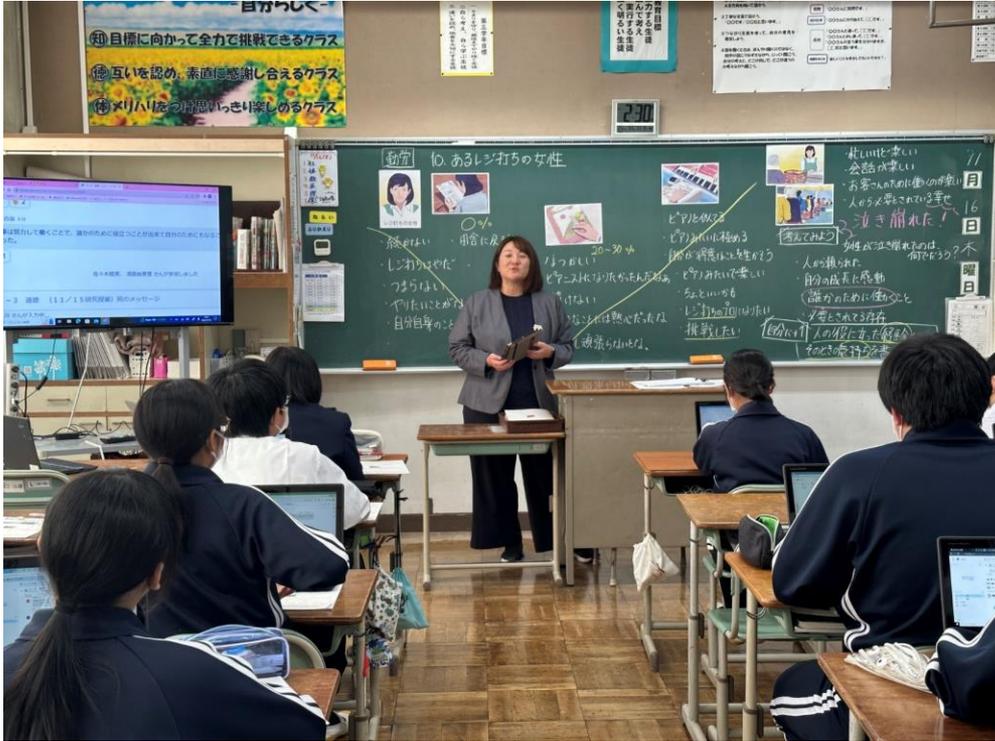


【取組内容①】 つぶやきを拾い上げるチャットの活用で発言の少なかった子も活躍



< 授業「道徳」 >

教材の範読を聞きながら、主人公の心情や態度の変化、初見の感想をチャットに打ち込むことで、内容把握の時間が短縮され、中心発問と自己の体験の振り返りをする時間の確保が可能となった。自分自身の体験と重ねながら、考え発言する生徒が多くみられるようになった。